

# 取り戻そう、

な か ざ わ

# 中沢 市民の手に かつゆき

## 決断と責任 ～市長が代われれば、鎌倉は変わる～

鎌倉市政に目を向けたとき、多くの問題が起き、未だに解決されずに、不祥事が続いています。生活保護費盗難事件、期限切れワクチン接種事件、白紙請求書使用事件等。さらに、ゴミ問題、市役所移転問題、市役所職員の不祥事、大船駅東口再開発問題、大船駅西口マンション計画跡地問題、北鎌倉隧道閉鎖問題、深沢再開発問題、村岡新駅問題、学校改築問題、インフラ改修問題、クリーンセンター跡地利用問題、緑地管理問題等々。

### 鎌倉の未来

鎌倉の未来。それは、次代を担う子供たちが、住み続けられるような鎌倉でなくてはならないと思います。若い世代は、決して政治に無関心ではありません。自分や家族、これからの子供たちの社会に、不安と希望を持っています。保育園の頃から知っている若い世代とよく話しますが、皆政治に向き合っています。しかし、子育て世代から社会の中心となる世代は、仕事や子育てが忙しくなり、しがらみができ、政治に直接向き合う機会が少なくなっています。

有権者世代全てが、次代に責任を持っています。選挙で選ばれた市長、議員。事務を執行していく市役所職員。そして、市民の皆さん。鎌倉のこれからは、今を生きる世代が作っていかなくてはならない未来です。「希望」は、無いわけではありません。「夢」が、無いわけではありません。新しい鎌倉市を作り、次代にきちんと引き継ぐことができるような、鎌倉市でなくてはなりません。

そのためには、「投資」を積極的に行っていく必要があります。危機管理への投資、経済への投資、成長への投資、人材への投資。

次の4年間を、未来への責任ある投資の4年間としなくてはなりません。

### 市長とは

市長とは、「決断と責任」だと思います。市民の皆さん、職員、議会からの様々な提案を受けて、「決断」する。特に災害時には、瞬時の決断が求められます。そして、「責任」。市役所における事務執行に関しての責任は、全て市長です。

多くの皆さんからご意見をいただき、「決断」したことに対して、全て「責任」を負う。

昨今の多発する自然災害。多くの課題のある鎌倉市。今求められている鎌倉市長は、「決断と責任」のある市長です。

前鎌倉市議会議員

# ～コロナ禍の今だからこそ、 財政出動を！～

村岡新駅・本庁舎移転の大型開発よりも、コロナから市民を守り、雇用を生み、税収が上がる事業を行っていきます。道路などのインフラを維持し、災害対策強化へ予算を使います。

在宅ワークが増えている今、子育て支援の拡充と高齢者福祉政策に、新たな予算を作ります。



## ○コロナ対策

- 臨時医療施設による病床確保します
- 抗体ワクチン専用施設整備します
- 障がい者、1人暮らしの方に緊急通報機器を配布します
- イベルメクチンを始めとした治療薬の活用します
- 子ども達の学び、成長の対応で、タブレットを積極的活用します
- 自然免疫力を上げる食食同源の取り組みます
- コロナ禍でも安心できる外食と観光に取り組みます

## ○経済雇用対策

- 市内事業者へ運転資金融資します
- 障がい者、ひとり親を職員として積極雇用します
- 司書の新規雇用します
- 鎌倉通販市場（ネット商店街）を作ります
- 地域電力会社（エネルギー地産地消）を作ります
- 第3セクターによる外郭団体集約します
- 起業家オフィス（インキュベーションセンター）設置をします

## ○ゴミ問題

- 迷走するゴミ問題を決着させます
- 名越、今泉施設解体後の跡地利用計画を進めます

## ○インフラ老朽化対策

- 道路、下水道の老朽化に伴う修繕をします
- 学校施設老朽化に伴う修繕、改築をします
- 公共施設老朽化に伴う修繕、改築をします
- 水害ゼロの下水道整備をします

## ○災害対策

- 津波シェルター配置、避難通路整備を行います
- 崖崩れ、倒木対策を行います
- 避難所改善を行います
- IOTを活用した、災害情報の「見える化」を進めます

## ○文化芸術スポーツ振興

- 旧野村総合研究所跡地に、市内の歴史ある建物移築、音楽堂、美術館、博物館、図書館の整備を行います
- 中央公園、広町を活用し、文化芸術の街にします
- 深沢に、野球場、サッカー場、テニスコート等を整備します

## ○教育福祉

- 小中学校の特別教室に、エアコン設置します。
- 幼児教育を拡充します
- インターナショナル学園都市を進めます
- 医療介護系大学、芸術文化系大学を誘致します
- 保健福祉センターを設置します
- サービス付き高齢者住宅設置を促進します
- 交通困難地域に公用車を活用して循環利用します

## ○子育て支援

- 給食費無料化します
- 保育費を無料化します
- フリースクールを設置します
- ひとり親家庭政策を拡充します
- 保育園のこども園化を促進します

## ○女性副市長公募

- 市民と職員が副市長を選びます

## ○議会提案予算創設

- 市民と議会が作る予算を創設します

## ○市民会議

- 重要政策は市民会議で判断していきます

### 経歴

昭和 41 年 6 月 26 日生  
群馬県立渋川高等学校卒業  
東京電機大学理工学部情報科学科卒業  
温泉コンサルタント  
大阪観光大学観光学研究所客員研究員  
材木座保育園保護者会会長  
にかいどう子どもの家父母会会長  
鎌倉野球協会会長  
鎌倉居合道協会参与  
(一財) 杉原千畝記念財団理事  
サッカー 4 級審判

公認学童野球審判員  
公認学童野球コーチ  
第 3 級アマチュア無線技士

### 議会

第 62 代鎌倉市議会議長  
総務常任委員会委員長

### 著書

「安全な温泉・あぶない温泉」(草思社刊)

### 二階堂在住

事務局: Tel 0467-61-0305  
Fax 0467-24-5658

## 「応援しています」

鎌倉市名誉市民・平山郁夫さん長女 万葉詩人  
能楽師 囃子方大倉流大鼓 重要無形文化財 総合指定保持者  
日本遺産大使

平山弥生  
大倉正之助

討議資料

長嶋竜弘市議と鎌倉を変えます!

